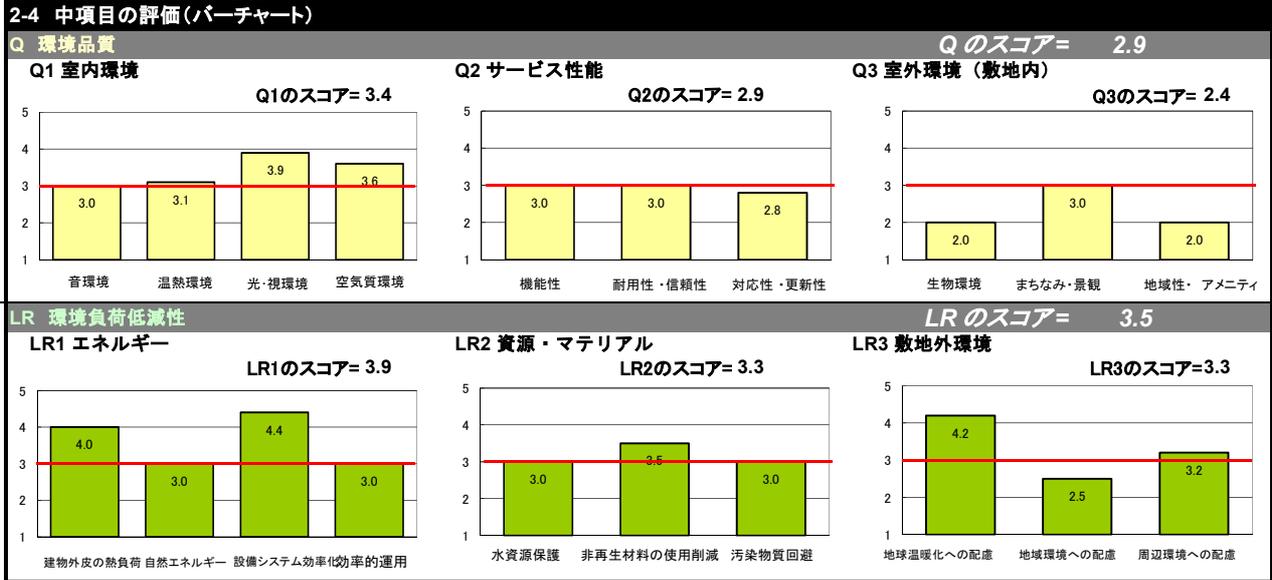
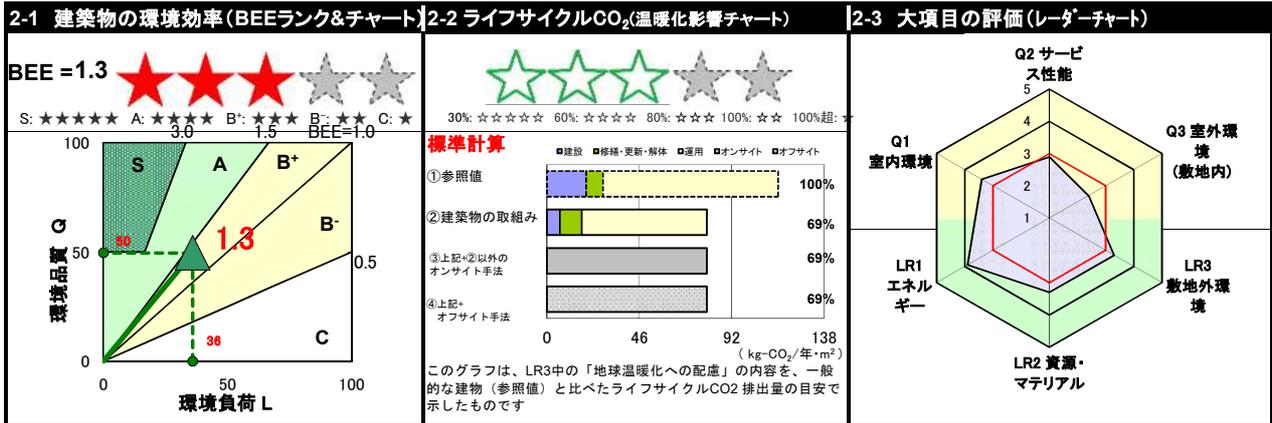


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区上鶴間本町六丁目マンション計画	階数	地上7階
建設地	相模原市南区上鶴間本町六丁目1903番1外	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	260人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2022年5月2日
敷地面積	2,776 m ²	作成者	大末建設(株)一級建築士事務所
建築面積	1,127 m ²	確認日	2022年5月6日
延床面積	5,545 m ²	確認者	大末建設(株)一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>相模大野から徒歩圏内の第一種中高層住居専用地域にRC造・7Fの住宅単一用途の共同住宅(2LDK~3LDK合計65戸)を計画した。</p>	<p>その他</p> <p>特になし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>「化学汚染物質による空気質汚染を回避する対策を実施している。」</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>躯体材料の耐用年数、において配慮された計画である。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>断熱性能等級4相当</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>部材の再利用可能性向上への取組において配慮された計画である。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>交通負荷抑制において配慮された計画である。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される